

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こども療育研究室Lulu菊池（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2025年 2月 1日		2025年 2月 22日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	40	(回答者数) 25
○従業者評価実施期間	2025年 2月 1日		いいえ
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	セラピストや保育士等の多職種での支援	セラピストや保育士等と一緒に活動を行うことで、様々な支援を提供している	専門職がその専門性にあった活動を主に提供していく
2	セラピストによる身体面へのアプローチ	セラピストが運動を行い、個々にあった運動課題の提供を行っている	セラピスト指導の下、全職員が同等の運動課題を提供することによって、セラピスト不在時にも提供ができる
3	保育士による児童に寄り添った支援	保育士の経験の元、児童の精神的な崩れや不穏に対し、寄り添った支援・児童主体の支援を提供している	保育士による児童への対応方法などの共有を行っていく

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	環境的に視覚刺激が入りやすい環境になってしまっている場合がある。	ワンフロアでの支援を行っているため、活動を分けて行う場合に、違う活動も目に入っている。	パーティションで仕切る等の視覚情報をコントロールしていく。
2	施設の構成上、バギーや車いすの利用には十分なスペースではない箇所がある。	重心児施設ではないため、入り口等が入りにくい作りになっている。	防犯上の問題も出てくるため、現状維持で必要に応じて物品等の移動をおこなう。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				回収数		
こども療育研究室Lulu菊池 (放課後等デイサービス)		2025年 3月 10日				40	25	
		利用児童数				回収数		
		40				25		
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	11	3	0	フロアの広さが狭い	パーティションや環境調整を行い、可能な範囲で環境調整を行います。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	17	8	0	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	5	0	0		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	17	8	0	0		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	22	3	0	0		
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	22	2	0	0		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	22	3	0	0		
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	22	2	0	0		
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	21	3	0	0		
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	21	3	0	0		
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	11	12	2	0		地域活動等への積極的な参加を行います。
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	25	0	0	0		
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	2	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	8	9	7	0	支援方法などを教えてほしい。	必要に応じて、個別に対応していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていますか。	22	3	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	8	2	0	支援方法などを教えてほしい。	必要に応じて、個別に対応していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	21	2	0	0		
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいの支援がされていますか。	6	11	7	0	保護者交流会なども開催してほしい。	定期的を開催していけるように検討していきます。
19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	22	3	0	0			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	23	2	0	0		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17	8	0	0		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	24	1	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	11	0	0		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12	13	0	0		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	14	9	0	0		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	19	6	0	0		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	23	2	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	18	6	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	18	7	0	0		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	こども療育研究室Lulu菊池 (放課後等デイサービス)				公表日	2025年 3月 10日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	2	必要に応じてパーテーションで仕切ったり、机を移動してスペースを確保している	パーテーション等で区切った場合には隙間ができることがあるため隙間を極力少なくする必要がある
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8	0		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	3		必要に応じて整備していく必要がある
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	2		必要に応じて整備していく必要がある
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	2		必要に応じて整備していく必要がある
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8	0		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8	0	毎年保護者から事業所評価アンケートへの回答を依頼し、業務改善に繋げている。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	7	1		ミーティングを定期的に設け、スタッフの意見等を抽出していく
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	1		現在、第三者評価を取り入れていないため、検討していく。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	7	1	児発管研修など毎年スタッフの参加をサポートしている。	
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	8	0	ホームページ上に公開している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8	0	保護者や児童の要望なども取り入れて個別支援計画書の作成を行っている。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	8	0		児発管以外でも個別支援計画書の作成なども積極的に行っていきたい。
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	8	0	情報共有や振り返りなどを行い、児童の情報共有を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7	0		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	0	左記を意識して個別支援計画書の作成を意識して取り組んでいる。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	1	年間で活動スケジュールを立てて、担当制を導入し、チーム内で活動内容を協議して支援を行っている。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	0	振り返りやミーティングを行い、固定化しないように努めている。	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8	0	児童の特性や環境によって個別に対応する場面もある。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8	0		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	0	振り返りや活動の共有を毎日実施している。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8	0	振り返りを毎日行い、活動内容などの振り返りや連絡帳への記載を行っている。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直し必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	8	0		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	8	0		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	8	0		
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	0	児発管がメインで参加し、連携を図っている。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	8	0		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	8	0		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	0	相談員や関係機関と情報共有を行い、相互理解に努めている。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	8	0		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	8	0		グループ内に児童発達支援センターがあるため、その事業所と連携を図り、助言や研修などを定期的実施していく。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	7	1		現在、地域との積極的な交流がないため、今後検討していく。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	7	1		積極的には行ってないため、今後は検討していきたい。
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	8	0	LINEや送迎時、連絡帳アプリを使用し、情報の共有を行っている。	送迎等で会えない保護者も多いため、他の情報共有手段も検討していく。
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	1		積極的には行ってないため、今後は検討していきたい。
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8	0	契約時に上記の説明を行い、サイン捺印を得て同意をもらっている。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8	0		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8	0	個別支援計画書の更新の際は、保護者にサインと捺印をもらい同意を得ている。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	8	0		必要に応じて個別対応を検討していく。

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	6	2		積極的には行っていないため、今後は検討していきたい。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	8	0	LINEなど保護者が連絡しやすい環境作りを行っている。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	8	0		積極的には行っていないため、今後は検討していきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8	0	外部に漏れないように留意している。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8	0		合理的に配慮を行いながら、継続して意思疎通や情報伝達への配慮を行っていききたい。
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	8	0		積極的には参加できていないので、今後は参加していきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8	0	左記のマニュアルを作成し、定期的に委員会や研修会や訓練を行っている。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	1	業務継続計画（BCP）を作成し、定期的に委員会や研修会や訓練を行っている。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8	0	サポートブックに保護者より必要情報を記載いただき、スタッフへ周知している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	7	1	保護者からの周知がない場合があるため、サポートブックをご利用開始時に提出をもらっている	アレルギー検査等のデータが古い場合があるため、必要に応じて相談員さんと連携し、定期的な検査を促していく
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8	0	安全計画作成し、安全管理には留意している。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	8	0		
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	8	0	ヒヤリハットやインシデント・アクシデントを事業所内で記載し、共有を行っている。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8	0	委員会や研修会を通して、スタッフへの意識付けや対応方法を検討している。	
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	8	0	契約時に保護者に説明し、スタッフには委員会や研修会を通して周知している。	